

別紙4 (調査研究費)

調査報告書

平成28年10月19日

木津川市議会議長 倉 克伊 様

議員名 九社前 幸

調査期日	平成28年10月4日(火)～平成28年10月5日(水)
調査先	1 福島県田村市 10月4日(火) 13時30分～15時00分 ○東日本大震災での被害状況・復興状況について ○震災時の市及び議会の対応と復興に向けた取り組みについて ○震災復興における課題と教訓について 2 福島県須賀川市 10月5日(水) 午前10時30分～ ○イメージアップ戦略「ウルトラマン関連事業」について ○観光客誘致及び集客率向上に向けた取り組みについて
参加者氏名	
調査項目等	別紙

福島県田村市の視察調査研究報告

九社前幸朗

東日本大震災での被害状況・復興状況は、田村市が内陸部に位置する地形のため津波の被害はなく、テレビ番組等で放映された被害の爪痕は一切ありませんでした。しかも震度6強・弱の揺れに対して、近隣市町村の状況等を注視すると被害が軽微であったことが挙げられる。人的被害は、死亡14名であるが、家屋倒壊による死者は1名で、他の方は避難生活による関連死であった。負傷者も避難途中の事故による5名である。家屋等の被害は、別添（資料2）のとおり。

被害が軽微であったのは、田村市が大昔に海底にあり隆起して陸地になりその時に地下に岩盤が形成され市全域が岩盤の上にあったためである。

私が今回の視察に特に参加させてもらったのは、近畿圏の若狭湾において全国の中で13基30%にもなる原子力発電所を抱える関電施設のことが考えられたからである。

平成23年3月11日の地震・津波から国の指示がどうであったか検証する必要があった。3月12日国の指示で福島第一原発から半径20km圏内の避難指示18:25を受ける。市が独自に都路地区全域に避難指示。

3月15日国が20キロ～30キロ圏内に屋内避難指示11:00、48時間経過するも県・国から風の流れと放射線ヨウソの情報伝達は一切なかった。この間、雨も降り最悪の事態であったことが後で把握された。田村市の地形は東方面の山並みが低高度であったため死の灰が流れ込み放射線の灰が50キロから70キロ離れていても30キロ圏内よりも放射線量が高かったことが4月18日にやっと国の情報で判明した。県庁職員は、風・雨の方位等を市町村の対策本部に緊急原発爆発情報をきめ細かく発信すべきであった。

ソ連のチェリノブイリ原発事故の教訓が何ひとつ生かされていなかった事は残念である、ソ連の原発事故後の風の方向と雨により50キロ地点と100キロ地点で20km地点の放射能濃度よりも高い値があったことで、牧草・農地汚染され、幼児・児童・妊産婦に対してヨウ素放射線濃度が爆発後44時間内で急激に上昇し、被害が拡大した。福島県全域で県民に対して放射能に対し無防備な状態が続いていたことを改めて確認できた。これにより近畿圏の地形も福島県田村市と同様に死の灰が琵琶湖に流れ込んで滋賀・京都・奈良・大阪に流れ込む。

一般住民は、何も知らずに平和に暮らしている。自助で避難出来ないのに

二日目

福島県須賀川市の視察調査研究報告

岩瀬市民サービスセンターの議会事務局で、研修目的であるイメージアップ戦略「ウルトラマン関連事業」について説明をうける。岩瀬は仮庁舎であり現在市の中心部において本庁舎は建設中である。人口は、77,149人（H28.6.1）であり面積は280Km²、地形は、東北縦貫自動車道や東北新幹線が通るとともに福島空港を有する。空港から札幌、大阪の国内定期線が就航し高速交通条件にめぐまれた地域である。平成23年3月に発生した東日本大震災と原子力災害により過去に類例のない未曾有の被災を受けた。

「自助」「共助」「公助」による『協働』の理念のもと、10年後のあるべき姿を見据え、須賀川市第7次総合計画「須賀川市まちづくりビジョン2013」を平成24年12月に策定されていた。

須賀川市総合計画の一つである「イメージアップ戦略」の柱になる事業として、ウルトラマン活用事業が採用されたが、協働作業として、コミュニティプラザ、観光協会、商工会、観光交流課による予算化に向け精力的に準備を進めていった。背景には、須賀川市出身の特撮の神様「円谷英二監督」の出身地であり円谷プロダクションとの提携によりウルトラマンの故郷[M78 星雲光の国]は姉妹都市となり市内ではウルトラヒーロー達とのさまざまなイベントや事業が実施されるようになった。

例えば、須賀川市に住民登録をすると同時に姉妹都市である「M78 光の町」の住民になり、住民登録の特典として「すかがわ市 M78 光の町」住民票を発行有料300円、仮想都市の土地をGET、メールマガジンが届く、オリジナル壁紙等のダウンロード等々。多くの事業を展開している。（須賀川市勢要覧参照）

以上



